



2021年8月10日

各 位

会社名 コーユーレンティア株式会社
代表者名 代表取締役社長 梅木 孝治
(コード：7081、東証JASDAQ)
問合せ先 執行役員財務経理部長 渡部 泰行
(TEL. 03-5931-4203)

2021年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日) (単位：百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|---------------------------|--------|--------|--------|---------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 21,800 | 1,500 | 1,470 | 890 | 164.71円 |
| 今回修正予想 (B) | 22,300 | 1,900 | 1,900 | 1,180 | 218.12円 |
| 増減額 (B-A) | 500 | 400 | 430 | 290 | |
| 増減率 (%) | 2.3 | 26.7 | 29.3 | 32.6 | |
| (ご参考) 前期実績 (2020年12月期) | 21,556 | 1,382 | 1,369 | 875 | 165.15円 |

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず不安定な状況が継続するものの、新型コロナウイルスのワクチン接種会場や政府主導の事業者向け経済対策に伴うBPOオフィス向けFF&Eレンタルサービスの需要が高水準に推移していることに加え、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の各競技会場や関連施設向けのFF&Eレンタルを多数受注し、売上面でプラスの影響を受けました。

また、利益面では売上面でのプラスの影響に加え、継続的にコストコントロールに取り組んできた結果、前回予想を上回る見通しとなっております。第3四半期以降の業績につきましては、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のFF&Eレンタル需要が一段落し、イベント関連の需要が平準化に向かうものの、売上面及び利益面において想定よりもプラスの影響が大きいことから、通期の連結業績予想を修正します。

(注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。

以 上